

昭和61年度 和歌山県文化功労賞

はん だ よし とし
半 田 順 俊

住 所：和歌山県和歌山市

出 身 地：和歌山県和歌山市

生 年：大正4年

■主な表彰歴

昭和60年度 県政功労表彰

昭和60年度 厚生大臣表彰

◎業績及び経歴

昭和16年金沢医科大学卒業、陸軍軍医として従軍。復員後、昭和23年和歌山県立医科大学に奉職され、大学では解剖学講座を担当し、医学の基礎教育にあたる一方、予防医学の基礎となる人類遺伝学・疫学等の研究に取り組み、教育者及び研究者としての重責を果たしてきた。

遺伝学・疫学の研究成果を数回にわたり国際人類遺伝学会において発表された。

厚生省から委託された「心身障害発生防止に関する研究」などを行い、その成果は家族計画特別相談事業(厚生省)に活かされた。厚生省所管の社団法人日本家族計画協会の理事を務め、同協会内に初めて設置された遺伝相談所長の任にあたり、同時に、県医師会内の遺伝相談室において自ら相談業務も担当されている。昭和56年から和歌山県赤十字血液センター所長を務め献血の啓発活動にも尽力され、県民医療に果たしてきた役割は大きい。

現在、日本解剖学会名誉会員、日本人類遺伝学会名誉会員を務めるなど、全国的にも活躍されている。